

報道機関各位

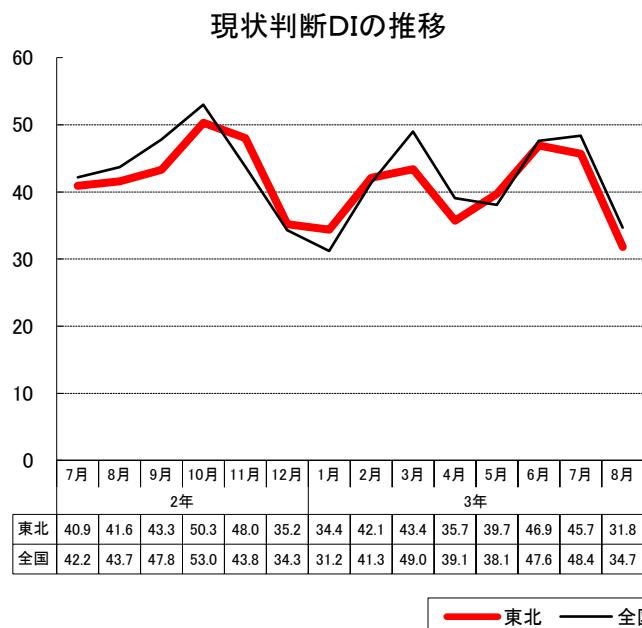
公益財団法人東北活性化研究センター  
「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和3年8月 東北分  
(東北6県)」について

公益財団法人東北活性化研究センター（会長：増子 次郎 東北電力株式会社 会長）は、このほど「内閣府 景気ウォッチャー調査 令和3年8月 東北分（東北6県）」について、とりまとめましたのでお知らせいたします。

### 1. 季節調整値

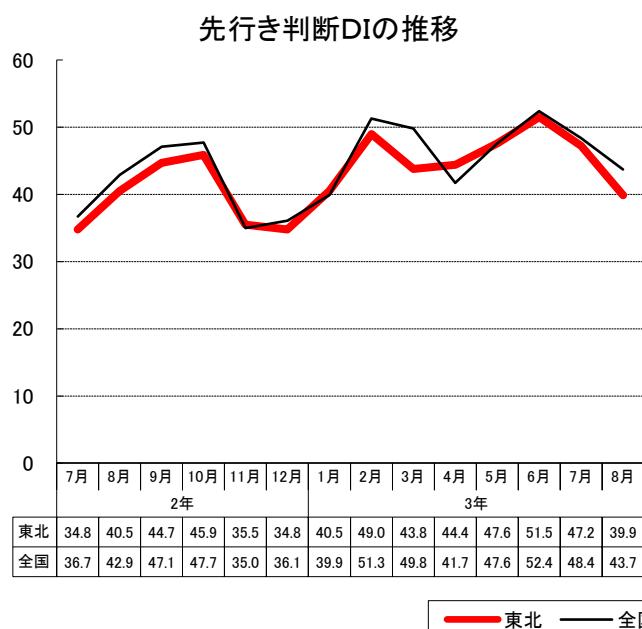
#### （1）現状判断（3か月前との比較、方向性）

現状判断DIは「31.8」と2か月連続で前月を下回った。前月と比較し▲13.9ポイント低下した。



#### （2）先行き判断（2～3か月先の見通し、方向性）

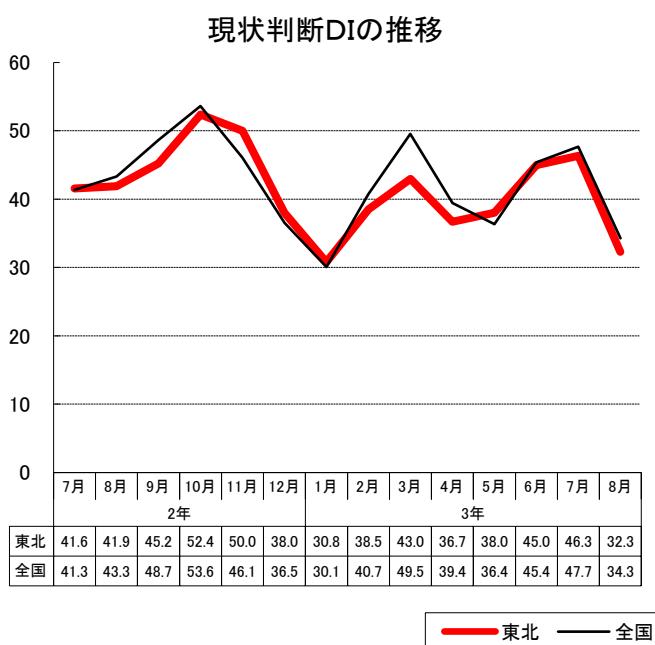
先行き判断DIは「39.9」と2か月連続で前月を下回った。前月と比較し▲7.3ポイント低下した。



## 2. 原数値

### (1) 現状判断（3か月前との比較、方向性）

現状判断DIは「32.3」と4か月ぶりで前月を下回った。前月と比較し▲14.0ポイント低下した。



○家計動向関連…一般小売店、住宅販売会社等の業種でDIが前月を上回ったが、コンビニ、衣料品専門店、観光名所・遊園地・テーマパーク等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「29.6」(▲14.0)と、4か月ぶりで前月を下回った。

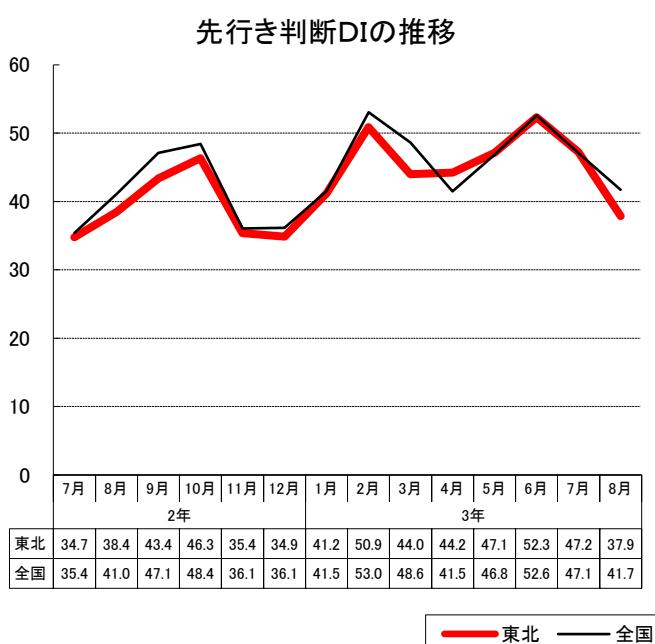
○企業動向関連…金融業の業種でDIが前月を上回ったが、広告代理店・広告業協会、食料品製造業、輸送業等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「37.5」(▲13.3)と、3か月ぶりで前月を下回った。

○雇用関連…DIは「40.0」(▲15.0)と、2か月ぶりで前月を下回った。

### (2) 先行き判断（2～3か月先の見通し、方向性）

先行き判断DIは「37.9」と2か月連続で前月を下回った。前月と比較し▲9.3ポイント低下した。



○家計動向関連…一般レストラン、住宅販売会社等の業種でDIが前月を上回ったが、コンビニ、観光型ホテル・旅館、スーパー等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「36.6」(▲6.6)と、2か月連続で前月を下回った。

○企業動向関連…建設業、コピーサービス業の業種でDIが前月を上回ったが、司法書士・経営コンサルタント・会計事務所、出版・印刷・同関連産業、広告代理店・広告業協会等の業種でDIが前月を下回った。

DIは「43.8」(▲11.5)と、5か月ぶりで前月を下回った。

○雇用関連…DIは「36.3」(▲21.2)と、2か月連続で前月を下回った。

## ＜参考＞

### ■D Iの推移（原数値）

#### (1) 現状判断（方向性）D I

	2年						3年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
東北現状	41.6	41.9	45.2	52.4	50.0	38.0	30.8	38.5	43.0	36.7	38.0	45.0	46.3
家計動向関連	42.8	42.9	44.6	51.2	47.7	35.1	27.7	35.4	40.5	32.6	35.1	42.9	43.6
企業動向関連	40.4	40.4	47.7	55.1	56.6	44.1	34.8	45.6	50.8	46.3	41.2	49.3	50.8
雇用関連(参考)	36.3	38.2	45.0	55.0	52.5	45.0	42.5	45.0	45.0	45.0	50.0	50.0	40.0

#### (2) 先行き判断D I

	2年						3年						
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
東北先行き	34.7	38.4	43.4	46.3	35.4	34.9	41.2	50.9	44.0	44.2	47.1	52.3	47.2
家計動向関連	34.1	38.1	41.1	44.1	32.4	32.4	41.3	50.8	45.0	43.3	45.7	50.2	43.2
企業動向関連	37.5	40.4	48.5	50.0	44.1	42.6	43.2	54.4	40.9	46.3	47.8	54.4	55.3
雇用関連(参考)	33.8	36.8	48.8	53.8	38.8	36.3	37.5	45.0	42.5	46.3	55.0	61.3	57.5

※D I (Diffusion Index) について…50を基準とし、50を超えると景気が良い方向にあることを示す。

### ■調査の概要

調査期間 令和3年8月25日～31日

回答者数 171/189名、回答率 90.5% (全国 1,830/2,050名、89.3%)

以 上

### ＜お問い合わせ先＞

公益財団法人 東北活性化研究センター（担当：三浦 融）

〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10

TEL: 022-222-3394 FAX: 022-222-3395

## ＜別 紙＞

### ■特徴的と思われる判断理由（ウォッチャーのコメントから抜粋）

#### (1) 現状判断理由

##### ○「やや良くなっている」

(金融業) …夏祭りの2年連続中止はあるものの、有効求人倍率は上昇基調が継続するなど、製造・小売業を中心に経済活動が動きを強めつつある。

##### ○「変わらない」

(一般小売店[酒]) …お盆前までは東京オリンピックが開催されていた雰囲気もあり、飲食店、旅館関係共に僅かではあるが販売量が上向きになっていた。しかし、お盆過ぎに新型コロナウイルス感染者が急増すると一気に人が外出しなくなり、それに伴い販売量も一気に落ち込んでいる。

(コンビニ) …前月は天候の影響で好調に推移したが、8月に関しては後半のお盆期間以降、コロナ禍及び天候不良により来客数に影響が出ている。

(通信会社) …東京オリンピック効果による放送サービスへの新規加入者数の増加を多少期待していたが、その効果は全くなかった。ただし自宅観戦者が多かったためか解約者は少なく、安どしている。インターネットや電話等の通信サービスは思った以上に新規の加入者が少ないが、自宅時間が多かったためか解約者も少ない。

(住宅販売会社) …ウッドショックの影響が大きく、2か月前に受注し材料を確保できた物件でも、納品は2か月遅れの予定である。木材関連の納期末定のため、新規受注が難しくなっている。

(その他住宅[住宅展示場運営会社]) …年間で8月は来場者数が少ない月だが、前月から若干の減少であるため、3か月前と同等である。

(輸送業) …8月に入り全国的に新型コロナウイルス感染者数が急激に増えており、当地域も例外ではない。その影響で受注した業務の延期が発生している。また、貨物自体の動きも良くない。8月の売上予想は前年比4%増加となるものの、前々年比では17%減少であり、厳しい状況である。

(人材派遣会社) …半導体関連など業界によっては求人数が劇的に増加している状況ではあるが、産業全体でみると横ばいの状態である。

(職業安定所) …離職による求職者が増えていないため、求人、求職の動きが低調である。企業の採用意欲は高まっているが、それに応じる人が少なくなっている。

##### ○「やや悪くなっている」

(スーパー) …前年のような極端なまとめ買いはないが、保存食や冷凍食品の需要は増加し、生鮮食品も内容量を増加させた商品などまとめ買いが増えている。しかし、東京オリンピックが終了しお盆が過ぎてから、新型コロナウイルス感染者数の増加に伴い、来店頻度が下がってきている。

(乗用車販売店) …部品の供給が間に合わず、納期の遅延等が頻繁に発生してきているため、当初見込んだ売上が立たなくなってきた。

(その他専門店[靴]) …新型コロナウイルス感染者数の増加が止まらないなか、外出自粛の動きが顕著である。また、11日から15日まで最高気温が20度を下回る寒い日が続き、夏物商材の動きが止まった。

(その他小売[ショッピングセンター]) …まん延防止等重点措置から緊急事態宣言発出と続いたことにより、客足が遠のいている感じがある。

(高級レストラン) …客の宴会場の利用がほとんどない。会議利用もかなり少ない。

(美容室) …客のリターン率自体が前年もずっと10~15%減少の状態が続いているが、ここに来て来客数が20%前後減少している。客も新型コロナウイルスに影響されて警戒感をもっているため、来店サイクルが延びて

きているのではないかとみている。

(食料品製造業) …第5波到来により一層移動の自粛が求められ、観光業界は非常に厳しい状況である。自粛疲れで出歩いている人はいるものの、遠方からの旅行者が少なく、土産品がほとんど売れていない。

(建設業) …まとまった受注がない状況である。

(広告代理店) …コロナ禍が首都圏を中心に悪化していることにより、受注した業務のキャンセルなど影響が出始めている。

(その他非製造業[飲食料品卸売業]) …お盆明けから、これまで以上の措置である終日酒類の提供禁止が当地から始まり、27日から県内全域にまで広がった影響は大きい。また、取引先でクラスターが発生し、数日間の営業休止なども起きている。

## ○「悪くなっている」

(商店街) …緊急事態宣言下なので仕方がないが、全く来客がない。

(百貨店) …中旬以降、気温低下と県独自の緊急事態宣言が重なり、一気に商況が悪化した。積極的な集客もできないままセール消化も進まず、打つ手がなかった。

(衣料品専門店) …県独自の緊急事態宣言発出後、来客数が著しく減少しており、日々の売上確保がより厳しい状況になっている。

(家電量販店) …前年よりも来客数が10%以上減っているため、売上が大きく下がっている。気温など季節要因もあるが、テレビや冷蔵庫、洗濯機など買換え需要も買い控えの傾向がある。単価も前年より下がっている。

(住関連専門店) …コロナ禍からウッドショックということで、オーダーメイド家具の原材料等が値上がり又は入手困難な状況になってきている。そのため、生産が追い付かず、販売に影響が出ている。

(一般レストラン) …まん延防止等重点措置の適用以来、全く客が来なくなっている。酒の提供もできないため、電話も鳴らなくなった。そして27日に当県でも緊急事態宣言が発出されることが決まった。それにより飲食店に休業命令を出してもらえるため、かえってそちらの方が助かる。

(観光型ホテル) …緊急事態宣言の影響でキャンセルが続いている。

(旅行代理店) …感染状況と人流がリンクする。7月中下旬より感染拡大傾向が高まっている。さらに、緊急事態宣言発出、まん延防止等重点措置の適用等に伴い、人流が大幅に停滞している。前年夏は部分的なGoto Travelキャンペーンがあったものの、今年は観光支援事業が東北6県でほぼない状態であり、客の行動喚起につながる仕掛けがないため、前月よりも大幅に悪い状況となっている。

(遊園地) …今月はこれまでにない天候不順が続いた。その上に新型コロナウイルスの感染状況が前年よりも悪化し、20日にはまん延防止等重点措置、27日には緊急事態宣言発出となった。最悪の前年を超えるどころか、更に下回っている。

(出版・印刷・同関連産業) …毎月の売上が前年比マイナスとなっている。負の連鎖を断ち切る思い切った政策が出てこない現状からは、コロナ前の前々年の数値に戻すには、相当な時間を要するとみている。

(新聞社[求人広告]) …新型コロナウイルス変異株による感染拡大が急激で、緊急事態宣言発出と同時に、予定していたキャンペーンやイベントを中止、延期する動きが出ている。ワクチン接種が進んでも、感染が収まる見込みがみえないことに対し警戒感が非常に強まっている。

## (2) 先行き判断理由

### ○「やや良くなる」

(その他専門店[ガソリンスタンド]) …ワクチン接種の拡大等に伴う感染対策の緩和により、秋の行楽は回復することを期待している。

(住宅販売会社) …一般物件の倉庫、工場、鉄筋コンクリート造りの集合住宅等の受注が好調で、年度内の受注目標値を超える見通しだが、木造住宅の受注は低迷したままである。

(建設業) …コロナ禍による個別の事業計画の遅れが顕在化しているものの、下半期に向けて大型公共工事の出件が見込まれるため、やや上向くものと推測される。

## ○「変わらない」

(一般レストラン) …我々の業界は、新型コロナウイルスの感染がどうなるか次第で良くなるし悪くなる。新型コロナウイルスの感染が収束すれば人は必ず出てきてくれるとしているので景気は良くなるが、拡大していくようだとこれまで同様景気はどん底になる。

(広告代理店) …新型コロナウイルスの感染が落ち着くとは思えない。今年度は耐えるしかないのではないか。

(コピーサービス業) …新型コロナウイルスの終息が見えない。また、品不足解消の見込みもないため、現状と変わらない状況が続くとみている。明るい材料が見当たらない。

## ○「やや悪くなる」

(スーパー) …ワクチン接種が進む中で、感染力の強い新型コロナウイルス変異株の感染が脅威となっている。

1回当たりの買上点数は上がっているが、来店頻度が下がり全体的に悪くなる傾向になることが予想される。

(衣料品専門店) …感染拡大とワクチン接種の進行状況に不安感が募り、消費意欲に今まで以上の影響が出ると予測する。

(家電量販店) …感染拡大が更に進むと予想している。外出を避ける方が増えていくとみている。

(乗用車販売店) …月末から当県も緊急事態宣言対象地域に指定されるため、これまで踏ん張ってきた飲食系の客からも今後車に掛かる費用を抑えたいという声が聞こえている。中には減車を予定している会社もあり、状況は更に読めない。

(遊園地) …期待したワクチン接種の進展だが、新型コロナウイルス変異株により効果が不透明になり、秋期の好転が見通せない。

(食料品製造業) …ワクチン効果に期待はしたいが、新型コロナウイルス変異株の威力も見逃せない。今のこの状況をみる限り、今年はもう観光での売上は期待できないのではないかとみている。

(金融業) …新型コロナウイルス変異株の全国的拡大により、引き続き観光・宿泊関連に光が見えない。さらに、県内の感染状況次第では地域経済活動自体に抑制圧力が掛かるのではないかとの懸念がある。

(経営コンサルタント) …当県に緊急事態宣言が発出されるなど、相変わらずの景気下押し圧力が強い。

(人材派遣会社) …新型コロナウイルス変異株の猛威により、経済活動の停滞がどの程度長引くか見通せない。

(職業安定所) …ワクチン接種が始まっているが、それでもなお感染者数が増加傾向となっているため、人流抑制の政策が採られた場合に採用時期の先延ばしなど、経済活動が縮小せざるを得ない。

## ○「悪くなる」

(コンビニ) …感染者数も増えてきて、県独自の緊急事態宣言が発出され、特に夕方の客が少なくなっている。これからどうなるか正直分からない。

(観光型ホテル) …新型コロナウイルス変異株の増加の影響などがあり、感染者数の減少は見込めない。

(出版・印刷・同関連産業) …新型コロナウイルス感染者数が増加しており、ワクチン接種の効果がまだみられない状態であることから、経済活動においては制限、制約が更に厳しくなるし、せざるを得ない。立ち直りまでは最低でも1年は時間を要するのではないかとみている。

(新聞社[求人広告]) …緊急事態宣言の発出に伴い、10~11月で予定していた事業の縮小や中止が決定されるなど、大きな影響が出始めている。今後、同様の対応は一層増え、景気の悪化が激しくなると予想している。

東北地域に関する解説は、当センターの責任でまとめたものです。 以上